



光を北方から

令和4年度学校だより第4号
令和5年3月24日発行
＜発行責任者＞
北海道旭川盲学校 校長 宮岸 尚平



**Together
100th
ASAHIKAWA
MŌ GAKKŌ**

100年の歴史と伝統の継承に向けて

校長 宮岸 尚平

長く厳しい冬の終わりを感ずることができるような暖かい日が続き、旭川でも春の足音が聞こえるようになってきました。

さて、今年度本校は創立100周年の記念すべき年を迎えました。3年ぶりに開催しました運動会は100周年記念運動会として、後援会のご厚意によりおそろいのTシャツを着て実施することができました。記念式典につきましては、コロナ禍ということもあり参加者を制限しての実施となりましたが、児童生徒会副会長による式典の進行と会長の素晴らしい挨拶そして全校幼児児童生徒でのお祝いの歌など、子どもたちが中心となった素晴らしい式典になったのではないかと思います。

式典での児童生徒会長の挨拶は「旭盲のよさがこれからも受け継がれていくことを願っています。」という言葉で締めくくられました。本校の100年の歴史と伝統のなかで培われてきた「よさ」とはどのようなことなのか。視覚障害教育に関する高い専門性と質の高い教育、子どもたち一人一人に寄り添った指導や支援、地域と連携した取組の推進、道北地区の視覚障害教育のセンターとしての役割などなどたくさんの「よさ」があるのではないかと思います。近年はGIGAスクール構想の推進によるICTの活用など、学校を取り巻く状況は大きく変化しています。このようなときだからこそ、先達の方々が築き上げてきた歴史と伝統をしっかりと継承し、本校のもつ「よさ」を教職員一丸となって次の100年につなげていきたいと思っております。この1年間、たくさんのご支援をいただき本当にありがとうございました。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をお願いします。

令和4年度北海道教育実践表彰・若手教職員等奨励賞

本校はこの度、令和4年度北海道教育実践表彰の学校表彰を受けました。これまでの道北地域における視覚障害教育に関する教育活動の推進や教育相談を含めた地域支援、近年のICTを活用した視覚障害教育の取り組みを高く評価していただきました。昨年度の上川教育局による実践表彰に続いての榮譽に浴し、大正22年の創立から100周年を迎え、今年度新たな次の100年に向けてスタートを切るに当たって、大きなエールをいただくことができました。

さらに今年度は、本校の久勝武教諭が若手等教職員奨励賞を受賞しました。前任校での取り組みを含め、担当教科を中心とした視覚障害のある児童生徒へのICT機器や技術を活用した指導実践、さらに教職員に向けたICTの活用に関わる研修の企画や実施、支援の取り組みが高く評価されての受賞となりました。

3月15日(水)には、岸本上川教育局長が直接本校に來校し、学校表彰及び奨励賞の伝達表彰を実施していただきました。詳しくは本校HPもしくは北海道教育委員会のHPをご覧ください。



3学期 幼小学部の様子

2月14日(火)に一日入学がありました。来年度、小学部に入学する幼児が小学部で学習をしました。当日は、個別の学習の他、小学部の2名の児童が幼児を歓迎する内容で学部集会を行いました。

その学部集会の中で、小学部の生活や学習についてのクイズがありました。みんなクイズを最後までよく聞いて回答する様子が見られました。1問正解するごとにクイズシートにシールを貼り進め、小学部生のヒントも参考に7問全問正解することができた幼児でした。最後に、小学部で作ったお道具箱のプレゼントを幼児に手渡ししました。

また、2月の学部集会では豆まきをしました。ぐずぐず鬼やおこりんぼ鬼など自分の中のやっつけたい鬼を発表して、段ボールでできた鬼や登場してきた鬼を大玉や落花生でやっつけました。その後、みんなで仲良く鬼のパンツを踊って楽しい節分を味わいました。

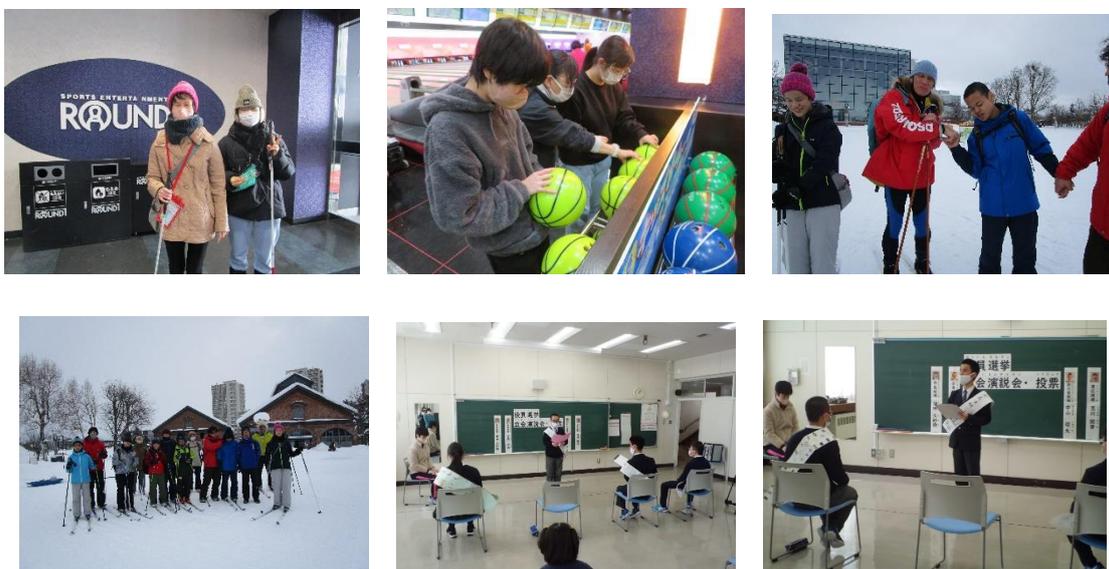


3学期 中学部の様子

1月から2月にかけて、第2回どきどきウォークがありました。生徒一人一人の特性にあわせて、教師と1対1で校外に出かけ、冬道の歩行やバス乗車、買い物学習等、校内では経験することが難しいことに挑戦しました。実施後は、「〇〇をしてきたよ!」と元気に報告してくれました。どきどきウォークでの取り組みは本校の特色の一つとなっています。

3学期の体育は、クロスカントリースキーに取り組みました。グラウンドに作ったコースを巡回しています。そして、スキー学習では福祉バスに乗って、2月3日に忠和公園、2月17日には北彩都コースに行きました。普段とは違った景色を感じながら、冬のスポーツの醍醐味を堪能することができました。

3月には、次年度に向けた児童生徒会の役員選挙がありました。立候補者の生徒達は、学校生活で頑張ることを公約に掲げ、日頃の自分を振り返りながら懸命に選挙活動をしていました。その後は、今年度最後の総会が開かれ、今年度の取り組みや反省が次年度に引き継がれました。



寄宿舎 お別れ会

3月15日「お別れ会」を行いました。今年は1名の卒業生を送り出しました。在舎生、学校の先生、寄宿舎指導員、アウルの会のボランティアさんからのビデオメッセージ、そして卒業生からのビデオメッセージを上映しました。記念品贈呈としてビデオメッセージをCDに録音したものを贈り、卒業生からはみんなに向けて挨拶をもらいました。夕食は卒業生リクエストの中華フェア(チャーハン、春雨スープ、餃子、春雨サラダ)とジュースとケーキでした。美味しい夕食をいただき、今年も温かい雰囲気の中、お別れ会をすることができました。

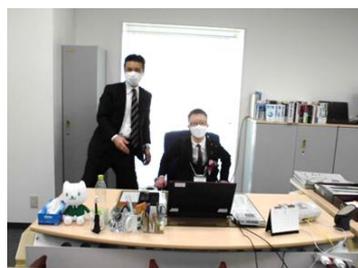
ご卒業おめでとうございます!高校では友達をたくさん作って、楽しい学校生活を送ってくださいね!



全国特別支援学校文化祭

2月11日(土)に東京のりそなグループ本社で全国特別支援学校文化祭表彰式が行われ、書道の部で「全国盲学校長会長賞」を受賞した中学部2年の生徒が出席しました。表彰式は、100人以上の出席者がおり、会場の雰囲気に緊張しながらもしっかりと表彰状や盾、メダルを受け取ることができました。また、りそなグループのマスコット「りそにゃん」のぬいぐるみや図書カードをいただき、とても嬉しい表彰式となりました。表彰式後には、社長室の見学をして、りそなグループの社長さんと一緒に写真を撮らせていただくこともできました。

この表彰式での貴重な経験を今後の学習にも生かしてほしいです。



令和5年度「入学式・始業式」について（お知らせ）

- ・日時 : 令和5年4月10日（月）10時から
 - ・登校時間：幼稚部（9時30分）、在校生（8時35分）、小・中学部新入生（9時）
- 4月の行事予定について、保護者の皆様は令和5年3月3日付で配付しました「令和5年度4月行事予定について（お知らせ）」でご確認ください。

令和5年度のプール学習について（お知らせ）

プールの施設設備の老朽化等の理由により、次年度(令和5年度)より学校プールの使用を休止し、校外施設を利用したプール学習に移行することとしましたのでお知らせします。

実施時期や移動手段につきましては新年度にあらためてお知らせいたします。なお、この件について保護者の費用負担はありません。

<利用施設>旭川市近文市民ふれあいセンター温水プールちかふれ

旭盲ちゃんねるを開設しました



学校の行事の様子などの配信を目的として本校公式YouTubeチャンネル「旭盲ちゃんねる」を開設しました。基本的にはURLを知っている人しか見ることのできない限定公開となりますが、100周年記念で作成しました学校紹介ビデオを公開しております。興味のある方は本校HPからご覧ください。

旭盲ちゃんねる

